

平成28年度 下水道事業決算

ID1001711

平成28年度の下水道事業会計の決算が、9月市議会で認定されました。

水洗化人口は前年度に比べ618人増加して229,225人となり、年間有収水量(料金徴収の対象となる水量)は前年度に比べ60,908m³増加して23,275,598m³となりました。

平成28年度の純利益は、料金改定の影響のため、前年度に比べ3億8,163万円増加して、下図の損益計算書のとおり5億3,956万円となり、2年連続の黒字となりました。

一方、資金残高は、企業債(借入金)の返済に27億2,662万円を要したため、年度当初に比べ1,239万円減少しました。年度末の企業債(水道事業会計からの借入を除く借入金)残高は、253億1,482万円、水道事業会計からの借入金残高は9億7,000万円となりました。

詳しくは、上下水道局経営企画課(☎77・2104 FAX72・5381)へ。

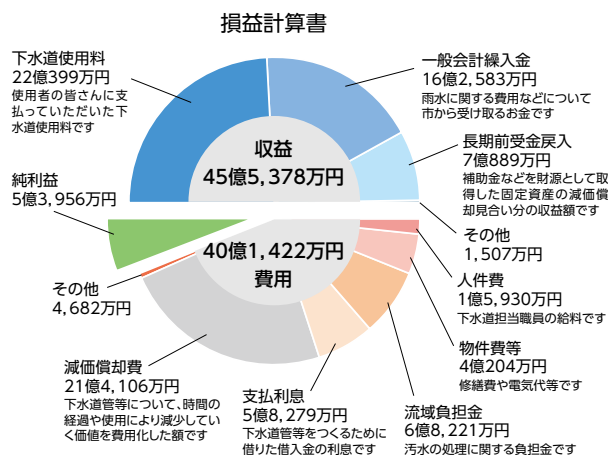
資金収支(収入と支出)の状況

1年間の資金収支を業務活動、投資活動、財務活動に区分すると以下のとおりです。業務活動で得た資金を投資活動や財務活動に使った結果、資金残高は1,239万円減少して3億8,475万円となりました。

業務活動 下水を処理するための収入と支出 19億294万円のプラス
投資活動 下水道管やポンプの整備のための収入と支出 1億4,991万円のマイナス
財務活動 借金や借金返済のための収入と支出 17億6,542万円のマイナス
資金増減額 1,239万円減少
資金期首残高 3億9,714万円
資金期末残高 3億8,475万円

平成28年度も黒字でしたが、企業債(借入金)の返済が影響し、資金は減少しました。今後も毎年度、資金は減少していくと予測しています。

損益計算書のうち資金収支を伴うものだけを差し引きした結果です。



下水道管の更新工事等に関する収支です。下水道使用料や企業債(借入金)等を財源に充てています。

将来世代との負担公平のために、下水道管等を整備する資金の一部を借り入れています。同時に、過去に借り入れた企業債(借入金)の返済を行っています。平成28年度の返済額は27億2,662万円でした。

水質検査結果

ID1001680

水道水フッ素およびその化合物検査結果		
採水場所	系統	採水日
		11月20日
すみれガ丘	惣川浄水場	0.16
ゆずり葉台	惣川浄水場(生瀬経由)	0.26
長尾台	小浜浄水場(川面経由)	0.23
安倉中	小浜浄水場	0.28
東洋町	小林浄水場	0.41
高司	亀井・阪神水道	0.09
中山桜台	小浜・県営水道	0.15

※単位 = mg/l、厚生労働省の水質基準は0.8mg/l以下
※市北部(西谷地域)は、小浜・県営水道系統です。

水道水中の放射性物質の検査結果
兵庫県では「放射性ヨウ素131」「放射性セシウム134・137」ともに検出されていません。同調査結果は原子力規制委員会のホームページに掲載しています。

上下水道局浄水課(水質検査室)
(☎83・6940 FAX83・6941)

ID1001664

水道管の凍結にご注意ください

これからの約1か月は1年間で最も寒い時期です。厳しい冷え込みにより水道管の中の水が凍結する恐れがあります。露出した水道管がある場合は、布を巻くなどして保護してください。

◀ 水道管が凍ってしまったら ▶

1. 日が高くなり凍結している水道管が溶けるまで待ってください。
※無理に蛇口をひねると破損することがあります。
2. 管に布を巻いてその上からぬるま湯を掛けて少しずつ溶かしてください。
※水道管にいきなり熱湯を掛けると管が破裂することがあります。

上下水道局お客さまセンター
(☎73・3988 FAX73・6288)